

令和6年度 子ども大学ほんじょう

1. 実施体制

子ども大学ほんじょう	学長	半田 亨（早稲田大学本庄高等学院 学院長）
	副学長	なし
子ども大学ほんじょう実行委員会	実行委員長	芦澤 吉一（本庄市青少年育成市民会議 会長）
	実行委員 （関係団体）	公益財団法人本庄早稲田国際リサーチパーク、本庄市青少年育成市民会議、本庄市教育委員会、美里町教育委員会、神川町教育委員会、上里町教育委員会、株式会社カインズ ※ アドバイザー 早稲田大学
	問合せ先	子ども大学ほんじょう実行委員会事務局 本庄市教育委員会生涯学習課 生涯学習係 担当 亀浦・山田・利根川 TEL 0495-22-3248 FAX 0495-25-1193 e-mail gakusyu@city.honjo.lg.jp

2. 事業内容

開催回数	7回	開催期間	令和6年6月30日～令和6年11月10日			
参加者数	54名	内訳	小学4年生	0名		
			小学5年生	27名		
			小学6年生	27名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	6月30日（日） 9：30～12：00	 児玉郡市各市町の職員が講師となり地域のお祭り等に関する講義を実施しました。
ふるさと学	会場	本庄早稲田国際リサーチパーク・コミュニケーションセンター レクチャールーム1	
	講義名	お祭りを通して、故郷のことを知ろう！	
	講師	児玉郡市各市町の職員	
2 日目	開催日時	7月20日（土） 9：30～11：30 13：30～15：30	 地元企業の高橋ソース株式会社様にご協力をいただき、ソースの起源やソースはどのように作られるのかを座学で学びました。その後、グループ毎にソース作り体験を行い、作ったソースをお土産で受講者が持ち帰りました。
ふるさと学 はてな学	会場	高橋ソース株式会社 本社工場 会議室	
	講義名	地元の企業見学 - 高橋ソース株式会社 -	
	講師	高橋ソース株式会社 取締役 管理本部 兼開発本部 R&D部 部長 高橋 義揚 様	

3. 実施内容

3 日目	開催日時	7月28日（日）	 電気の仕組みや静電気の仕組みを座学で学び、実際に金属探知機を受講者それぞれが作成し、実験を行いました。
		9：30～12：00	
はてな学	会場	早稲田大学本庄高等学院 S-316教室	
	講義名	理科実験教室 ～金属探知機を作ろう～	
	講師	早稲田大学本庄高等学院 副学院長 影森 徹 先生	
4 日目	開催日時	8月11日（日）	
		9：30～12：00	
はてな学・生き方学	会場	埼玉工業大学 ものづくり研究センター（33号館）	 講師の先生に教えていただきながら、スライムやマイクロカプセルを受講者それぞれに作成していただきました。また、キャンパスツアーを行い、普段見る機会のない大学内を見学いたしました。
	講義名	～集まれ未来の科学者たち！わくわく科学実験教室！～	
	講師	埼玉工業大学 生命環境化学科 教授 熊澤 隆 先生 教授 松浦 宏昭 先生	

3. 実施内容

5日目	開催日時	9月8日（日）	
		9：30～11：30	
		13：30～15：30	
生き方学	会場	本庄早稲田国際リサーチパーク・コミュニケーションセンター レクチャールーム1	現代の多様性を背景に音楽を通じて傾聴力や人間力形成を学ぶ講義となりました。
	講義名	～音楽を言葉にする－対話で学ぶ傾聴力－	
	講師	フリーランストランペット奏者 早稲田大学アカデミックソリューション講師 三浦 翔 先生	
6日目	開催日時	9月28日（土）	
		9：30～11：30	
		13：30～15：30	
はてな学・生き方学	会場	株式会社カインズ本部 CAINZ HALL	昨今の異常気象や災害などからどうしたら身を守ることができるのかを学ぶ講義となりました。
	講義名	～天気・異常気象を学ぼう！～	
	講師	講師：株式会社カインズのみなさん 共創企業：株式会社ウェザーニューズ 様 協力：株式会社イノベスト 様	

3. 実施内容

7日目	開催日時	11月10日（日）	
		9：30～12：30	
は て な 学 ・ 生 き 方 学	会場	株式会社カインズ本部 CAINZ HALL	
	講義名	～まとめと発表の場～	
	講師	講師：株式会社カインズのみなさん 協力：株式会社イノベスト 様 アドバイザー：早稲田大学 教授 日向野 幹也 様	
			今までの講義の振り返りや振り返った内容をグループ毎に話し合い、話し合った内容を全体に発表を行う講義となりました。

4. 参加者の声

参加した子供の声（感想）	・私は、現在お祭りがピンチだということがわかったので、大人になってもお祭りを忘れないようにお祭りに行った時は学んだことを思い出して参加したいと思いました。 ・この講義で日本、故郷の大切な文化・お祭りの色々な面について知ることができました。 ・普段何気なく食べているソースもたくさんの工夫が詰まっているんだなと思いました。 ・金属探知機を家に持って帰って、色々調べてみたいです。 ・とても楽しくてもう「1回やりたい！」と思ったので、スライムやマイクロカプセル作りのイベントがあったらぜひ行きたいです。 ・災害の怖さを改めて知ったので、自分のスマホに防災アプリを入れ防災リュックを作りました。 ・「傾聴」という言葉を聞いて、2つの意味があることは知っていましたがくわしくは知らなかったので教えてもらいうれしかったです。 ・グループで話すときに重要なことはかなり多いことがわかってびっくりし、発表は難しくて、発表が出来る人はすごいと思いました。 ・グループのみんなからもらったメッセージを見てこれからは自分から人に話しかけてみようと思いました。 ・子ども大学ほんじょうで学校では学べないことや貴重な体験が出来てうれしかったです。 ・グループのメンバーからメッセージをもらって自分がどのように思われているかがわかって良かったです。 ・ラストで今までのまとめと振り返りをして色々なことを勉強したなあと思いました。 ・今まで学んだことを振り返って考えや学びを深められたと思いました。 ・みんなで手紙を交換したことで修了証書をもらえたのが印象に残りました。 ・他の人のメッセージから僕の得意とするのは共感力だとわかりました。
保護者の声（感想）	・学校とは違う学びを体験できてとても良かったです。本人は振り返りをする事で面倒くさがりましたが、継続して身につけられたらよいと思っています。ありがとうございました。 ・関わってくださったすべての皆様、ありがとうございました。毎回、「すごく楽しかった！！」と帰って来ました。学びのきっかけになる体験になりました。ありがとうございました。 ・新しい友達が出来たり新しいことを学べる良い経験が出来たと思います。 ・色々な関係部所、企業や大学などの協力があっての企画はまとめるのが大変だったと思いますが興味のある講義に参加できたことは良い経験になったと感じました。日程や体調で全てに参加出来なかったのは残念ですがまた面白そうな企画があったら参加したりさせてみたいと思います。 ・地元のことを知る機会や自ら手を動かし学ぶ機会が得られたためになったと思います。ありがとうございました。 ・この度、初めて「子ども大学」のプロジェクトを知り、参加しました。普段と違う場所で、新しい友達と新しいこと学ぶ、という環境はとても刺激になったようです。時には、本人にとって難しい内容の授業もあったようですが、何とか食らいついていました。受講前は、直ぐに飽きてしまうのでは、との心配もありましたが、彼女の意外な面を見ることが出来ました。このような機会をいただきまして、ありがとうございました。 ・子どもの学ぶ力を色々な方向から刺激をもらい普段ではなかなか体験できない事ができ良かったです。地域のこと郷土愛、色々な先生の講義、子ども共々勉強になりました。